

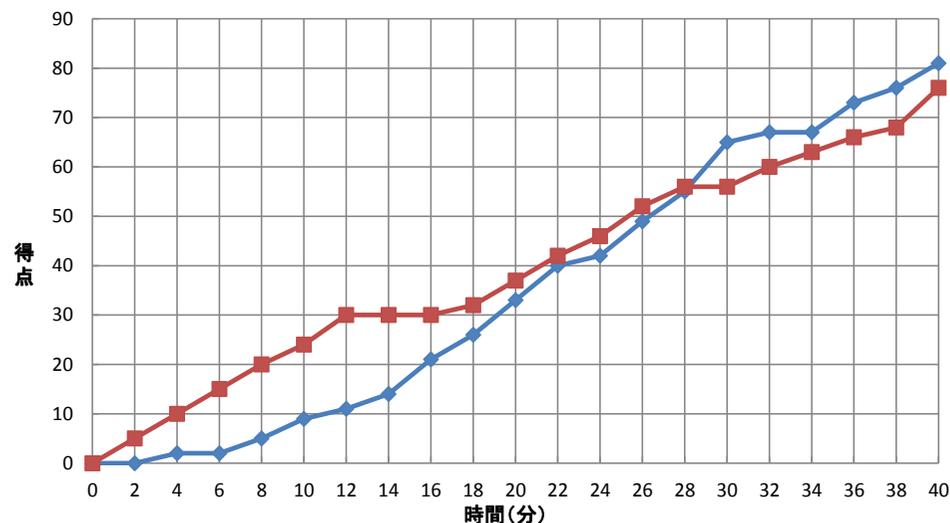


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会  
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成27年7月30日 11:40 開始													
2回戦		島津アリーナ D													
◎ 県立能代工業 81 (秋田県)		<table border="1"> <tr><td>9</td><td>1st</td><td>24</td></tr> <tr><td>24</td><td>2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>32</td><td>3rd</td><td>19</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>20</td></tr> </table>	9	1st	24	24	2nd	13	32	3rd	19	16	4th	20	76 近畿大学附属 (大阪府)
9	1st	24													
24	2nd	13													
32	3rd	19													
16	4th	20													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	盛實 海翔	13	3	2	0	1	4	松井 祐樹	2	0	1	0	2		
* 5	中村 碧杜	0	0	0	0	2	* 5	双和 亮太	4	0	2	0	2		
* 6	斉藤 大輔	16	0	8	0	2	* 6	嶋津 友希	16	1	4	5	1		
* 7	小室 望海	40	5	10	5	2	* 7	金子 隆太	12	3	1	1	3		
* 8	大高 祐哉	6	2	0	0	3	* 8	吉田 龍史	9	0	4	1	0		
9	高畑 陸	6	0	2	2	2	9	増原 貴志	2	0	1	0	0		
10	金久保 翔	-	-	-	-	-	10	朴 貴成	-	-	-	-	-		
11	柴田 一真	-	-	-	-	-	11	小川 亮太	0	0	0	0	1		
12	富樫 優汰	-	-	-	-	-	12	柳原 捷彦	-	-	-	-	-		
13	植村 太一	-	-	-	-	-	13	那須 勇太	3	1	0	0	1		
14	山田 終人	-	-	-	-	-	14	能登 慎也	-	-	-	-	-		
15	児玉 海渡	-	-	-	-	-	* 15	西野 曜	28	1	12	1	2		
コーチ	柴田 直宏					0	コーチ	大森 健史					0		
Aコーチ	杉沢 政						Aコーチ	三星 佳史							
合計		81	10	22	7	12	合計		76	6	25	8	12		
主審: 岩尾 圭治															
副審: 和田 敏文															

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	11:57	19:09	33:34	:	:	:	:	:	:
TeamB	15:10	18:13	28:56	35:21	38:10	:	:	:	:

〔戦評〕

両チームハーフコートマンツーマンでゲーム開始。  
 第1P、序盤緊張のためか、能代工業は#9のドライブインなど積極的に仕掛けるも得点につながらず、一方、近大付属は#6を中心としたスピードある攻撃を繰り広げ、9対24で近大付属がリードする。  
 第2P、能代工業は2-3ゾーンに変え反撃を図るが、近大付属の攻撃を止められず、開始2分で前半最初のタイムアウト。タイムアウト後、能代工業は前からプレッシャーをかけ出し、#7の3Pやジャンプシュートにより流れを掴む。ここでたまたま近大付属が前半最初のタイムアウト。しかし、その後も能代工業のドライブイン、パスカットから速攻や#7の3Pで得点を重ね一気に追いつき33対37、近大付属4点リードで前半終了。  
 第3P、両チーム果敢に攻め3Pや速攻で得点を取り合い、激しい攻防が続く。残り2分、能代工業が逆転に成功すると#7、#9が得点を広げ、たまたま近大付属後半最初のタイムアウト。タイムアウト後も能代工業の勢いは止まらず能代工業の9点リードで第3Pを終える。  
 第4P、能代工業は2-3ゾーン、近大付属は2-3ゾーンとハーフコートマンツーマンで仕掛ける。開始4分、近大付属#15のリバウンドシュートなどで得点を4点差まで縮める。しかし能代工業#4、#8の3Pが決まり再び10点差が開き、近大付属が後半2回目、残り2分で3回目のタイムアウトをとる。タイムアウト後、近大付属はオールコートマンツーマンプレスに変え、#7も3Pを決めるもあと一歩及ばず、81対76で能代工業が勝利した。

戦評: 井上 恵理

記録: 南陽高校